



初めての世界文学 vol.1 サン=テグジュペリ



「本当に大切なことは、目に見えないんだよ」……。『星の王子さま』で世界中に知られるサン=テグジュペリ。作家であり飛行機乗りでもあった彼は、『夜間飛行』、『人間の大地』といった名作を世に送り出し、1944年44歳の時、コルシカ島から偵察飛行に飛び立って二度と戻っては来ませんでした。

そんな冒険家でもあったサン=テグジュペリの生涯、実はとっても深い『星の王子さま』、翻訳の面白さなどを、『人間の大地』の訳者・渋谷豊先生にお話しいただきます。

海外の文学には親しみがないという人も大歓迎。初めての世界文学の世界へ、ようこそ！



サン=テグジュペリの生誕地・リヨンにある、星の王子さまとサン=テグジュペリ像。



講師：渋谷 豊 先生 Shibuya Yutaka

1968年生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。1995年から8年間のパリ滞在を経て、現在、信州大学人文学部准教授。パリ第四大学文学博士。訳書にサン=テグジュペリの『人間の大地』、ポーヴの『ぼくのともしび』、『きみのいもうと』（日仏翻訳文学賞受賞）など多数。

日時：平成29年11月3日（金・祝日） 14時～15時30分
場所：杉並区立宮前図書館（最寄り駅：京王井の頭線久我山駅）
定員：20名
申込み：10/15（日）より宮前図書館へ直接、または電話
（Tel 03-3333-5166）でお申し込みください。